

令和5年予算決算委員会第2分科会会議録

1. 招集年月日 令和5年9月14日(木)
2. 招集の場所 可児市役所5階第1委員会室
3. 開 会 令和5年9月14日 午後4時15分 分科会長宣告

4. 審査事項

協議事項

1. 予算決算委員会の提言、委員長報告に付すべき意見について

建設市民委員会 所管

①〔公共交通運営事業について〕

次期計画策定において、利用者の意見や利用していない市民の意見集約を行い、よりニーズに合った、利用しやすい公共交通となるよう事業の廃止も含めた市全体の公共交通を見直すこと。

②〔多文化共生事業について〕

多文化共生推進のために、メンバー構成も含め、外国籍市民会議の充実強化に必要な予算措置を行うこと。

5. 出席委員 (7名)

分科会長	伊藤 壽	副分科会長	奥村 新五
分科会委員	伊藤 健二	分科会委員	野呂 和久
分科会委員	酒井 正司	分科会委員	高木 将延
分科会委員	前川 一平		

6. 欠席委員 なし

7. その他出席した者

委員長	山田 喜弘	副委員長	天羽 良明
-----	-------	------	-------

8. 職務のため出席した者の職氏名

議会事務局長	杉山 尚示	議会総務課長	佐藤 一洋
議会事務局書記	林 桂太郎	議会事務局書記	中水 麻以

○分科会長（伊藤 壽君） それでは、これより予算決算委員会第2分科会を開催いたします。

9月11日、12日の予算決算委員会において委員から発言がありました内容を基に、本日分科会の皆様からの御意見をいただき、令和6年度当初予算編成に生かすため、建設市民委員会所管についての提言を取りまとめていきたいと思っております。

予算決算委員会において、当分科会に出された意見は次のとおりでした。

協議題がございますが、これの1と2ですね。この2つの意見でございました。

1つ目は、公共交通運営事業についてでございます。

次期計画策定において、利用者の意見や利用していない市民の意見集約を行い、よりニーズに合った利用しやすい公共交通となるよう事業の廃止も含めた市全体の公共交通を見直すこと。

2つ目としては、多文化共生事業についてでございます。

多文化共生推進のために、メンバー構成も含め、外国籍市民会議の充実強化に必要な予算措置を行うことという2項目でございました。

これらの意見について、まず提言として取り上げるべき内容かどうかについて、一つずつ整理し取り上げることとなったものを後ほど成文化していきたいと思っております。

また、そのほか提言として取り上げたいものがあれば、その後御意見をいただきますので、よろしくお願ひしたいと思っております。

それでは、委員から出されました意見を分科会としてまず取り上げるかについて、御意見をいただきたいと思っております。

それでは最初の公共交通運営事業についてでございますが、先ほど読み上げました①の、この協議題のほうにございますが、モニターにも今写してあります。公共交通運営事業について、これにつきまして取り上げるかどうかについて、皆様の御意見をいただきたいと思っております。よろしくお願ひします。

御意見はございませんか。

○分科会委員（酒井正司君） まず、ぜひとも、取り上げていただきたいと思っております。

特に前委員会で、市内の公共交通を調査して、本当にあれは評判よかったですよ。議会の存在を認識したみたいな御意見もいただいたのと、それと今度、タイミングいいのか悪いのか、西可児駅が無人駅になるんですよ。こういうタイミングで、非常に公共交通というものを市民は本当に身近に感じているというか、ゆうべも40分ぐらい御意見をいただきました。公共交通に関して、本当に関心が高いなということと切実な問題だということで、ぜひとも取り上げていただきたいと思っております。

○分科会長（伊藤 壽君） そのほかの委員の皆さん、御意見はございませんか。

ただいま酒井委員のほうから、1番の公共交通運営事業につきまして取り上げるということで御意見いただきました。これについては、取り上げることとしてよろしいでしょうか。

〔「異議なし」の声あり〕

では、1番目の意見は提言として取り上げることといたします。

2つ目の多文化共生事業については、いかがでしょうか。

先ほど読み上げましたとおりですが、これにつきまして御意見をいただきたいと思ひます。よろしくお願ひします。

これにつきましては外国籍市民会議の充実、これだけの御意見だったと思ひます。

これについて御意見はございませぬか。

先ほどの建設市民委員会でも、多文化共生にありましたが、もうちょっと違った観点からの御意見は先ほどいただきました。これは外国籍市民会議の充実ではありませんでしたが。

○分科会委員（高木将延君） 多文化共生、外国籍市民の方の課題って、本当に大事なことだとは思ひんですが、この外国籍市民会議が課題なのかというところではないような気がしてあります。一つの課題解決の手段ではあるので、予算措置、お金をどこに使うかということでは、使わなさいいけない場所ではあるかなとは思ひんですが、議会からとしての提言でちょっと問題がずれるというところではあるんですけど、外国籍市民会議に一点に絞るということではないような、今そんなところにあるのかなというふうに思ひますので、これはちょっと取り上げなくてもいいのかなというふうに思ひます。

○分科会長（伊藤 壽君） そのほか委員の皆さん、御意見を伺ひたいと思ひますが、御意見のある方お願ひします。御意見はございませぬか。

この件に関しまして、ただいま高木委員のほうから、特に外国籍市民会議の充実だけではないというお話で、これの予算化についての提言は、少しまた趣旨が違ってくるのではないかなという御意見をいただきました。

これは、提言としてこの分科会としては取り上げないということとしてよろしいですかね。

○委員長（山田喜弘君） ちょっとごめんなさいね、口出させてもらって。

もし取り上げないというふうなら、取り上げないと決めていただければ結構です。取り上げるとして、今高木委員のほうから、これだけじゃなくてトータル、ほかに何かつけ加えて提言をするというなら、それはそれで考えていただければ結構なので。それは今の時期じゃないというなら、別にまず建設市民委員会の中で調査・研究して、また提言に取りまとめていくということならば、そういうふうなことも考えられますので、改めてそのことも頭に入れていただいて、可否を判断していただきたいというふうに思ひます。

○分科会長（伊藤 壽君） ただいま予算決算委員長から御意見がございました。アドバイスもありましたが、それを頭に入れていただきながら、御意見があれば述べていただきたいと思ひますが。

○分科会委員（酒井正司君） 本当に多文化共生って大きなテーマで、本当にほっておけない問題であるし、当事者にとっては非常に切実といひますか、子供たちも含めたら大きな問題で将来に関わることなんですけど、ただ、この文言が外国籍市民会議に特化してあるものから、高木委員やら山田委員長のおっしゃったように、この文言でそのまま取り上げるのにはちょっと物足りないという気がしてきます。

○分科会長（伊藤 壽君） ありがとうございます。

ほかに御意見ございましたらお願いします。

この件、先ほど予算決算委員長からもありましたけど、建設市民委員会の場で、夜間中学ですね、外国籍の方々の。そういった調査もしていくという意見がありましたんで、それも取り上げていくということに、建設市民委員会のときにしております。ですから、もう少し外国籍の方々の問題についてはもう少し調査・研究をしてもいいのかなというふうには思いますが、酒井委員や高木委員の意見を基にするとそんな思いもありますが、その辺はいかがですかね。

○分科会委員（野呂和久君） 外国籍市民会議は、まだ立ち上げをされて今年度でまだ2年目ですかね。そのキーパーソンの方が集まられて、外国籍の方のいろんな情報等をこれからしていくということなので、ぜひこれは継続をして進めていっていただきたいという思いはあります。

その中で、先ほど言われた夜間中学校の検討のことも、これから議会としてしっかりまた調査・研究しながら、それも含めて提言もしていかなきゃいけないかなとは思っていますので、しっかり外国籍市民会議のこれからの動向を注視していくという中で、また必要な時期が来ましたら、そのときにまた提言を委員会としてしていってもいいのではないかなというふうに思います。

○分科会長（伊藤 壽君） ありがとうございます。

ほかに御意見ございませんか。

〔挙手する者なし〕

なければ、これについては今まで意見いただいたことを考えますと、提言としては今回は見送ると、取り上げないということとしていくというような方向なんですけど、それでよろしいでしょうかね。

○分科会委員（伊藤健二君） 多文化共生事業の現行、どれぐらいの予算規模になっているんでしょうかね。昔、横浜市、三百数十万人の横浜市で1億5,000万円のお金を使っているという話を聞いたことがあって、可児市10万人で1万人ぐらいの外国人がおって8,000万円だという話を、8,000万円って中身何という話になったときに、第1・第2のばら教室KAN Iの運営費用、それから小学校、中学校で追加して使う、いろんな外国人の教室とかいうやつに対応費用とか、そんな感じで積算するとそんなもんになるらしいという話だったけど、現行でどれぐらい、要するにあんまり増えていないような気がするんだけど、どんなもんなんですかね。

○分科会長（伊藤 壽君） 令和4年度決算の重点事業点検報告書では、多文化共生事業として全体として、ここに上げてある数字は4,900万円ほど、約5,000万円ですね。年度によって、令和3年度は約5,600万円あります。今年度の予算は5,400万円ほどということで、5,000万円近辺で推移しています。

主な内容は、外国籍市民相談窓口に国際交流員を配置しております、その経費、会計年度

任用職員とかそういったことですね。それから多文化共生推進会議、外国籍市民会議の経費。外国籍市民会議の謝礼分は3万6,000円です。それから、あと多文化共生推進会議の委員謝礼が6万1,000円ということと、それからNPO法人可児市国際交流協会の多文化共生センターの指定管理、これに1,920万円というようなこと。それから、外国籍の子供の就学促進事業の委託料、これは可児市国際交流協会に委託していますが1,300万円。あとは、外国籍市民意識調査の委託経費が130万円ほど。可児市国際交流協会の多文化共生施策の支援事業補助金として、多文化共生のまちづくり促進事業とかコミュニティ助成事業ですが、これに360万円というような内容になっております。それを足すと令和4年度決算で4,900万円ほどということになっています。外国籍市民会議については委員の謝礼が3万6,000円になっています。

ちょっと暫時休憩とします。

休憩 午後4時31分

再開 午後4時33分

○分科会長（伊藤 壽君） 会議を再開いたします。

多文化共生事業については、外国籍市民会議の充実だけではなく、もっと幅広い視点が必要ではないかということで、今後も調査研究していくということで、これは今回の提言には取り上げないということといたします。

よろしいでしょうか。

〔「異議なし」の声あり〕

では、そういたします。よろしく申し上げます。

そのほかに、提言として取り上げるべき事項がありましたら、御発言をお願いします。

よろしいですか。

〔挙手する者なし〕

それでは、このほかにはないということで、1番目の公共交通運営事業について、成文化していくために自由討議を行いたいと思います。

御意見のある方は挙手をして発言をお願いいたします。

○分科会委員（酒井正司君） おおむね問題ないと思うんで、ただ気になるのは下から2行目の事業の廃止という言葉がちょっと気になるんですね、積極的な意味合いじゃないです。もし廃止を入れるんだったら、統廃合みたいな文言にさせていただきたいなと思います。

○分科会長（伊藤 壽君） 廃止のところを今、統廃合というふうに文言を直しました。その部分についてはモニターで確認させていただきたいと思います。

あとほかのところで、御意見がございますでしょうか。

○分科会委員（高木将延君） まだ全然頭がついていないんですが、市でできるのはやっぱりバス交通の路線等の統廃合だと思うんですけど、先ほど酒井委員のほうからちょっと話が合った名鉄とかJRとかの向こうの人員が減ってくるので、乗り継ぎだとか云々とい

うところも、使いやすい公共交通の中に入ってくるかと思うんですが、名鉄、あとJRとの協議を今までのような形でいいのかなというのは思っています。どちらかという聞き入れるばかりじゃないですか。

なので、公共交通全体のことを考えると、その辺、公共交通網の計画が今度変わってくるので、そこにどう入れ込んでいくかというところは何となく思いは伝えたいんですが、ごめんなさい、ちょっとまとまっていないんですけど、ちょっとそんな思いはあります。

○分科会長（伊藤 壽君） 暫時休憩とします。

休憩 午後4時37分

再開 午後4時51分

○分科会長（伊藤 壽君） 休憩を解きます。

提言とすることといたしました1番目の公共交通運営事業について、これにつきましては提言案として、次期計画策定において、利用者の意見や利用していない市民の意見集約を行い、よりニーズに合った利用しやすい公共交通となるよう路線の統廃合も含めた市全体の公共交通を見直すこととしてよろしいですか。

〔「異議なし」の声あり〕

では、このように予算決算委員会において分科会からの提言案ということで、報告いたします。よろしくをお願いします。

それでは、あと提言案の表現、微妙なところ、もし細かいところの変更がございました場合は、正・副分科会長に御一任をいただきたいと思います。

よろしいでしょうか。

〔「異議なし」の声あり〕

では、これで第2分科会を終了してよろしいですか。

〔「はい」の声あり〕

では、本日はこれにて散会といたします。ありがとうございました。大変お疲れさまでした。

閉会 午後4時52分

前記のとおり会議の次第を記載し、その相違ないことを証するため、ここに署名する。

令和5年9月14日

可児市予算決算委員会第2分科会長